

高校生弁論大会

第四〇回「北方領土を考える」

しま
四島への航路

言葉で漕ぎだす

戦後八〇年、



とき

(令和8年) 2026年1月17日 12:30より

ところ

札幌市男女共同参画センター ホール
札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ 3階

応募にあたって

応募資格

- 北海道内の高校生とします。
- ただし、過去の本大会において最優秀賞及び優秀賞を受賞した生徒を除きます。

応募内容

- テーマは、「北方領土について考える」とします。
- 演題は自由とします。

応募原稿

- 応募原稿は自作のものとし、一人1編2,000字程度、7分以内で発表できる文章としてください。
- 原稿の1ページ目の本文の前に、演題及び発表者の学校名、学年、氏名を記入してください。
- また、各ページの適宜の場所にも、学校名、氏名を記入してください。
- 原稿はA4判(1ページ400字)としてください。(パソコン等での原稿作成を推奨)
- 原稿はコピーをして事前審査員へ配付し審査しますので、黒色で明瞭に記入してください。
- 応募の際は、別紙「応募票」(学校用・個人用)に必要事項を記入し、原稿と一緒に提出してください。
- 原稿は、学校単位又は個人で、郵送、持参又は電子メールのいずれかの方法により、提出してください。

応募期日

2025年(令和7年)11月6日(木) ※当日消印有効

表彰

- 上位5名を入賞とし、最優秀賞(外務大臣賞)1名、優秀賞(北海道知事賞)1名、優良賞(公益社団法人北方領土復帰期成同盟会長賞)3名を決定します。
- 最優秀賞及び優秀賞の受賞者には、副賞として「総理大臣表敬訪問」の実施を予定しています。

応募先・お問い合わせ

公益社団法人 北方領土復帰期成同盟 弁論担当宛

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3番地
敷島プラザビル 3階
TEL 011-205-6500 FAX 011-205-6501
E-mail: hoppou-dl@feel.ocn.ne.jp

詳細は
ホームページを
ご覧ください▶



高校生弁論大会の
ページはこちら



■主催/公益社団法人 北方領土復帰期成同盟

■後援/外務省 内閣府北方対策本部 北海道 北海道教育委員会 札幌市
札幌市教育委員会 北海道高等学校長協会 北海道高等学校文化連盟
独立行政法人北方領土問題対策協会 公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟



詳細は裏面の開催要綱で確認してください



第40回「北方領土を考える」 高校生弁論大会



とき (令和8年) 2026年1月17日(土) 12:30より

ところ 札幌市男女共同参画センター ホール
札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ 3階

開催趣旨

我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島の北方四島が、当時のソ連に不法に占拠されてから今年で80年となり、長い年月が経過しています。

日本政府は、北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結するとの基本方針の下、ロシア政府と粘り強い外交交渉を積み重ねてきていますが、未だ北方領土問題の解決には至っていません。

元島民の高齢化が進む中、次代を担う若者たちが北方領土問題や返還要求運動に関心を寄せ、理解を深めて、その考えを表明することにより、国民世論のより一層の高揚を図るため、全道の高校生を対象とした弁論大会を開催し、返還運動後継者の育成を推進します。



▲第39回「北方領土を考える」高校生弁論大会

《応募要領》

応募資格

- 北海道内の高校生とします。
ただし、過去の本大会において最優秀賞及び優秀賞を受賞した生徒を除きます。

応募内容

- テーマは、「北方領土について考える」とします。演題は自由とします。
- 内容は、我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島について、これまでの歴史的な経緯と現状を踏まえた上で、「北方領土問題」、「北方四島の返還実現に向けて」、「私たちにできる返還運動」など北方領土に関する様々な問題について、高校生としての新鮮で独創的な考えを自らまとめて記述してください。

応募原稿

- 応募原稿は自作のものとし、一人1編2,000字程度、7分以内で発表できる文章としてください。
- 原稿の1ページ目の本文の前に、演題及び発表者の学校名、学年、氏名を記入してください。また、各ページの適宜の場所にも、学校名、氏名を記入してください。
- 原稿はA4判(1ページ400字)としてください。(パソコン等での原稿作成を推奨)
- 原稿はコピーをして事前審査員へ配付し審査しますので、黒色で明瞭に記入してください。
- 応募の際は、別紙「応募票」(学校用・個人用)に必要事項を記入し、原稿と一緒に提出してください。
- 原稿は、学校単位又は個人で、郵送、持参又は電子メールのいずれかの方法により、提出してください。

応募期日(期限)

2025年(令和7年)11月6日(木)

※当日消印有効

《審査》

事前審査

- 応募のあった原稿について、委嘱した事前審査員による書面審査を行い、大会発表者15名程度を選考します。
- 事前審査の結果は、令和7年12月中旬頃に本人及び学校長に通知します。
〈参考〉審査項目 ①論旨 ②構成 ③理解度 ④独創的な意見・提言

大会審査

- 事前審査で選考された生徒は7分以内で発表し、委嘱した審査員による審査を行い、入賞者を決定します。
〈参考〉審査項目 ①論旨(理解度、意見・提言など) ②表現力

《表彰》

- 上位5名を入賞とし、最優秀賞(外務大臣賞)1名、優秀賞(北海道知事賞)1名、優良賞(公益社団法人北方領土復帰期成同盟会長賞)3名を決定します。
- 入賞者に賞状及びトロフィー、弁論大会出場者に記念品を贈ります。なお、応募者に別途記念品を贈ります。
- 最優秀賞及び優秀賞の受賞者には、副賞として「総理大臣表敬訪問」の実施を予定しています。
- 応募回数が多い学校には、感謝状を贈呈します。
① 外務大臣感謝状：応募回数が通算して20回となった学校
② 会長感謝状：応募回数が通算して10回を超える学校(通算10回目、以後5回毎)

《その他》

- 弁論大会出場者及び引率教員の参加費は、主催者が負担します。
- 出場者の氏名、学年、学校名、顔写真、弁論内容を、大会記録集や主催団体のホームページ等で公表することについて、あらかじめご承知ください。
- 不明な点等がありましたら、下記までお問い合わせください。

高校生弁論大会の
ページはこちら

応募先・お問い合わせ

公益社団法人 北方領土復帰期成同盟 弁論担当宛

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3番地 敷島プラザビル 3階 TEL 011-205-6500 FAX 011-205-6501 E-mail: hoppou-d1@feel.ocn.ne.jp

